光山だより

３月号
発　行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部
http://www.ozo.jp

パートナーシップ協定 第2回全体会

昨年の3月に神戸市とパートナーシップ協定を締結して早や一年、本当に試行錯誤の毎日でした。

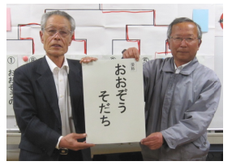
この間、町民の皆様方の参加のもと、４回のワークショップ、２回の視察研修、２回の講演会を行い、11月末には「みんなで取り組む行動計画」も出させていただきました。

３月21日の全体会では、「今年度の成果と来年度の予定」について話し合いました。ひとつ、壁を乗り越えたかな、具体的な取り組みが見えてきかけたかなというのが、率直な感想です。

２年目を迎えるに当たり、多くの課題がありますが、町民の皆様方に見える取り組みへと歩んでいきたいと思っています。

○「大沢野菜歳時記」を発行しました。多くの農家の方々からご意向をお聞きし、歳時記が出来上がりました。近日中に各戸に配布予定です。

○大沢ブランド米の愛称が「**おおぞうそだち**」に決定しました。多数の応募（４１７点）ありがとうございました。優れた名称を応募された方の中から10名に賞品が後日発送されます。



○「(仮称) 地域事務局」を立ち上げ、試験運用を開始していきます。自治連、各地区からの選出者、団体代表等で構成し、事務スタッフを置く予定です。

今後、農業振興による地域の活性化、都市との交流、空き家実態調査と利用促進、学校園のあり方、路線バス利用促進と補完等、それぞれにプロジェクトチームを作って具体的な取り組みをスタートする予定です。皆様方のご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。（北本　義利）

NPO法人の福本裕子氏 講演会

去る３月３日、福祉センターで神戸市とのパートナーシップ協定第４弾企画の講演会を実施しました。町内外から42名が参加し、率直な意見交換が行われました。講演主旨は少子高齢化等による耕作放棄地をアグリセラピー（自然農法や森林浴で心身のリフレッシュに効果があり注目されている活動で大沢町内で実施中）による都市住民との交流・共生に有効活用し、大沢町の発展に寄与する可能性を追求する内容でした。人との交流が日常的に増え商機会の増加、援農・交通の充実、大沢の自然・文化伝統・コミュニティ等魅力を体感すれば、空家活用を含む住民増加が期待されるとの事でした。

現在、ファイザー（株）や兵庫県経営者協会で企業の社員研修への導入を協議中との事で、耕作放棄地が都市住民や企業のレストフィールドとして社会貢献もでき一種のブランドになるのではないかとの意見もありました。一方、自然農法で商売できる農産物ができるのか、収益はどうか、夢みたいな話だ、大沢の農家で受け入れられるか、自主性等の意見もありましたが、６割方の人からは評価されたようです。皆さんも一度、考えてみませんか。（榎本　茂木）

赤ちゃんお誕生おめでとう

新生児お祝いの会　３／24

森　健太郎さん
莉乃亜ちゃん
宮崎　剛さん
真帆ちゃん
久保　充生さん
匠生ちゃん
和田　智徳さん
夢叶ちゃん
類家　幹雄さん
和槻ちゃん
小渕　章弘さん
葵　ちゃん
仲岡　哲也さん
いのりちゃん
稲生　雅巳さん
紗朱ちゃん

米粉アラカルト フライドチキン

《材料　４人分》
鶏もも肉2枚
プレーンヨーグルト　大さじ5
塩小さじ1／2　こしょう　少々
にんにくのすりおろし　1片分
A　卵1個　牛乳60cc　米粉60ｇ
B　米粉80ｇ　塩小さじ1／2
こしょう　少々　パプリカ粉末小さじ1／2　ガーリックパウダー小さじ1／4　ジンジャーパウダー　少々　ナツメグ　少々

《作り方》
1．鶏肉は1枚を4等分に切り、ヨーグルト、塩、こしょう、にんにくをもみ込み、30分以上置く。
2．Aの材料を全てボールに入れて、滑らかになるまで混ぜる。
3．Bの材料を全て合わせ、よく混ぜる。
4．鶏肉をAの衣にくぐらせて余分を落とし、Bの粉にまんべんなく付ける。
5．揚げ油を中温に熱し、5分程かけて揚げる。いったん取り出し、高温になったら戻し、きつね色になるまで揚げる。（榎本　文子）

光山寺に「ひょうご元気松」100本

全国的に松枯れが広がり大沢の山々からも消えつつあります。

このたび、県より病害虫に強いアカマツの苗木を頂き、3月3日、陽当たりのよい斜面にたくさんの人手で植え付けました。十数年後が愉しみです。今からマツタケの群生を夢見て、世話を続け見守っていくつもりです。（下坂　正博）

大沢校園 離任式のお知らせ

４月６日（金）10時40分正門
門送り

スポーツ情報

平成24年度
狂犬病予防注射の実施
平成24年4月8日（日）

善入農業倉庫	10:00～10:20
上大沢農業倉庫	13:30～13:50
大沢連絡所	14:00～14:20
旧大沢公民館	14:30～14:50

町民グラウンドゴルフ大会
３／11　ＦＦＰ多目的広場

団体の部　優　勝　簾自治会
準優勝　上大沢自治会
第３位　松寿会Ａ

個人の部
優　勝　中西勝さん NPO P&N)
準優勝　安井正治様さん
第３位　小池光雄様さん
センテナリアンズ賞
大家三千代さん

町民ゴルフ大会
３／22　神戸パインウッズGC
優　勝　仲東　進さん
準優勝　南前裕一さん
第３位　岡　啓之さん

行事経過

２／26	ＰＴＡ資源集団回収
２／27	パソコン教室
３／１	やまびこ会定例会
３／３	光山だより編集委員会
３／７	コンパクト部会長会
３／８	ふれあい昼食会
３／14	まちづくり部会定例会
３／16	子どもに関する委員会
３／19	婦人会新旧役員会
３／24	自治連合会役員会
３／24	戦没者慰霊祭打合せ会

俳句

春愁や鏡引きよせ眉描く　澄子
過疎なれど我居場所あり山笑ふ　弘枝子
ジーンズが一ト日袴に卒業式　伸郎
パレットにとりどりの色山笑う　純子
こころからは観音堂みちやぶ椿　三恵子
高らかに我が子名呼ばれ卒業す　ち
手づくりの彼岸だんごを仏前に　昭
鮎子の舟待つ女のバケツかな　が
鶯や裏戸あけやり声高し　しろう
　　たみゑ

善意のご寄託

中大沢　坂井俊男様より、大沢地区社会福祉協議会へご寄付いただきました。
ありがとうございました。

町民の動き

おめでた
３／３　上大沢　辻井智美さん　柴田　憲さんと

編集委員さん一年間 ありがとうございました

（敬称略）

文教部長　上西　寿
神　付　岩田邦男
上大沢　榎本文子
善　入　大家由紀
中大沢　和田善隆
中大沢　稲生芳子
日西原上　石井保行
日西原下　下西玲子
簾　原　安井育子
市　北浦修身
大沢連絡所　大釜　透
広報部長　大家陽子

「おいしいよ大沢町」への取り組み

「おいしいよ大沢町」の取り組みとしては、将来ある農業、自立できる農業をめざして大沢産農産物の魅力を向上させ、生産物の収穫体験を組み合わせた観光型農業経営に向かうモデル事業を進めていく予定です。最近では見ることが少なくなってきた「めだか」や「どじょう」などが再び育つ環境への取り組みなどもそのひとつでしょう。来月発表される「大沢ブランド米（おおぞうそだち）」は兵庫県下においても希少生物となっている「カワバタモロコ（ぼてじゃこ）」をシンボルとして、生物にやさしい栽培方法による生産物であることを前面に掲げ、付加価値をつけた販売価格と消費者にとって安全で安心な町であることを紹介するものです。また一方では、「大沢町野菜歳時記」に掲載されます「消費者による直接収穫販売」をメインに据えて、これまでの「いちご狩り」「いもほり」「黒豆」に続く「とうもろこしがり」を今まで以上に進めていけたらと考えています。生産物の加工に関しては、フルーツフラワーパークとの共同で、より充実した創作料理の開発とともに、提供していただける飲食店の開拓にも着手しなければなりませんし、将来は町内において加工から販売までできる施設や体制作りを検討しておく必要もあります。最後に、４月から新規事業計画への助成金が少しですが確保できそうです（要審査）、そのためには既存の部会やグループだけでなく、多くの皆さんから企画申請が出てくることをお待ちしています。（石井　保行）

子供たちの健全育成を地域ぐるみで

近年・少子高齢化・核家族化や共働き世代の増加・人と人とのつながりが弱まっている中、保護者や地域の人たちが子供たちと関わる機会が減ってきています。

また学校現場でも、教師が子どもたちと向き合う時間を十分に確保することが難しい状況になってきています。

このため地域と学校・市が一体となって、地域の子供たちを健やかに育むことを趣旨として、昨年９月に発足した「大沢っ子応援団」の事業が順調に進んでいます。

去る３月15日に２回目の運営委員会が開催され、事業報告及び会計報告と次年度の事業計画と予算がそれぞれ承認されました。

地域ぐるみで子供たちの健全育成を支援するための活動を町内全体に広げていくためのステッカーの配布などを行ってきましたが町民の皆さんが応援団の一人として「できる人が・できる時に・できること」を応援していただけることをお願いします。（乗井　幹雄）

大沢町自治連合会役員名簿（敬称略）

会長	北本	義利
副会長	西山	千秋
会計	前中	悠一
監事	向井	善裕
〃	中尾	幸夫
総務部	稲生	秀治
〃	畑中	正和
文教部	乗池	邦晴
〃	中尾	幸夫
〃	宮本千代治	
福祉部	向井	善裕
〃	大東	信彦
環境・防災部会長	仲前	幸雄
〃 委員	西浦	玉喜
まちづくり部会長	池本	喜和
〃 委員	石井	保行
顧問	東岡威和雄	
顧問	乗井	幹雄
相談役	大釜	透
	東本	晄

大沢町婦人会役員名簿（敬称略）

会長（連合）	渕上	恵子
支会長（JA）	稲生	芳子
副会長（連合）	大家	陽子
副支会長（JA）	藤崎	優子
会計（連合）	井上	隆子
会計（JA）	岩田	栄
書記	坂井	洋子
生活部長	藤崎	優子
神付	東本	詩子
上大沢 連絡係	辻井	和代
上大沢 支部長	仲西真理子	
中大沢 副支部長	辻井千代美	
中大沢 支部長	仲前	禮子
日西原 副支部長	大西	直美
日西原 連絡係	北垣みゆき	
簾市原 支部長	宮本美智代	
簾市原 副支部長	仲西	美智
	岡田	智子

〈さくらんぼミセス〉
幹事　西山　友美
会計　岡波　邦枝

東播用水土地改良区
新総代が選ばれました
大沢町中大沢　辻　喜久男
大沢町簾　蒲池　研一
任期H24.3.25～H28.3.24

児童館だより
おおぞう子ども銭太鼓クラブ「青少年を地域で讃える賞」受賞

「おおぞう子ども銭太鼓クラブ」は、平成16年に活動を開始しました。地域の銭太鼓クラブ「幸の会」の皆様に教えていただきながら技を磨き、大沢町内の地域行事（町民運動会、盆踊り大会、町民芸術祭）で、その腕前を披露し町民の皆様に大変喜んでいただいています。また、最近では町外においても五町演芸会や北区スクールフェスタ、きたきたまつりなどの行事をはじめ、近隣の福祉施設で披露する事もあります。

このような活動が認められ、３月３日に北区青少年育成協議会より「青少年を地域で讃える賞」をいただきました。表彰式の後で行なわれた芸術発表会では、おなじみの「サザエさん」「新大沢音頭」の他、新曲の「小さな世界」を披露しました。当日は、「幸の会」の皆様、自治連合会会長様、大沢婦人会会長様、他多数の地域の皆様が応援に来て下さいました。

ありがとうございました。

「農業塾に参加して」

日本全体が大きく揺れた２０１１年に「大沢農業塾」に参加できたことは忘れられない思い出です。

「雨にも負けず」。初回の実習は雨でいきなり中止。芋煮会や大沢町芸術祭も雨降り。雨男か雨女がいたのでしょうか。「与えすぎは禁」。良かれと施してしまう水や肥料も、度を越せば野菜の成長に影響が出ます。正しい量を正しいタイミングに施せば、おいしく育つ。ヒトの成長と同じです。「農は楽しい」。開校式で来賓の方から頂いた言葉です。正直「らく」とは思えませんでした。しかし、大沢ライフを通し「たのしめること」を学ぶことができました。

豊富な経験をもとに教えて下さった小西塾長、石井事務局長、藤本さん、東本さん、塾の先輩の坂東さん、フルーツフラワーパークのスタッフの皆さん、本当にありがとうございました。

（大沢農業塾第９期生　堀　一朗）

大沢中学校 卒業生のひとこと
11年間一緒に過ごした友へ

・皓ちゃんは機械に詳しくていつもスゴイなぁ～と思っていました。頑張って夢叶えてね！　東本
・陽菜、いつも面倒を見てくれてありがとう。卒業しても仲良くしてね。　岡
・お世話になりました。はるは、どんな時でも頼りになって助けられました。ありがとう。　辻井
・辻井はいつもオレのボケを笑ってくれて、安心してボケることができたよ。ありがとう。　安井
・安井君はとてもやさしいし頭もよくて、よく笑わせてくれ、頼りがいのある人です。　上田
・今までありがとう。雄輝には、たくさん笑わせてもらいました。本当にありがとう。　西
・いつもみんなを笑わせて明るいムードを作ってくれたゆりちゃん。今までありがとう。　北浦
・思えば、とてもおいしいキャラをしていたね。三送会もよかったよ。今までありがとう。　下浦

大沢町出身戦没者追悼慰霊祭

4月21日（土）
午前１０時３０分より
やすらぎの丘忠霊塔前
どうぞ一般の皆様も
お参り下さい
（雨天　中大沢公会堂）

中大沢バス停に屋根が付きました

出会いの場 お花見編

４月８日（日）11時～
中大沢公会堂
申込　大沢連絡所
締切　３月30日
独身の方の参加をお待ちしています